

各 位

2024 年 8 月 14 日

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド  
株式会社ミンカブソリューションサービーズ

## 当社子会社のミンカブソリューションサービーズと 株式会社プロジェクトカンパニーとの業務提携契約の締結に関するお知らせ

～幅広い顧客への DX サービスの提供や先端技術を活用した開発業務の高度化の検討を開始～

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド（以下「当社」、本社：東京都港区、代表取締役会長兼 社長：瓜生 憲）の子会社である株式会社ミンカブソリューションサービーズ（以下「MSS」、本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 COO：伴 将行）は、本日、株式会社プロジェクトカンパニー（以下「プロジェクトカンパニー」、本社：東京都港区、代表取締役社長：土井 悠之介）との間で業務提携（以下「本業務提携」）を行うことを決定し、業務提携契約を締結しましたのでお知らせいたします。

### ■本業務提携の背景・目的

MSS は、当社が掲げる「情報の価値を具現化する仕組みを提供する」企業理念のもと、ソリューション事業分野においては、メディア事業向けに開発した情報コンテンツやアプリケーションを多様な金融機関向けにコンバートし、さらにその差別化ニーズに即したカスタマイズを行う等の B2B 及び B2B2C ユース用に展開する情報ソリューション、並びに金融機関向けにソリューション分野における顧客基盤拡大やソリューションノウハウの獲得を目的に、当社グループが独自に開発したアプリケーションや API を活用し、主に金融機関の内部システムの高度化、効率化に資するための SI・パッケージソリューションを展開しております。

プロジェクトカンパニーは、「プロジェクト型社会の創出」を掲げるプロジェクトホールディングスグループの中核子会社として、DX 領域におけるコンサルティングサービスを主業として手掛けるほか、Web サイトやスマートフォンアプリのユーザビリティを定性的に評価する「UIScope」や、顧客企業の事業課題と保有しているデータに基づいて「AI を活用することで何を実現できるか」を検討する AI コンサルティングサービスなど、複数のソリューションを提供しております。

両社はこれまで、DX プロジェクトを推進するにあたり、相互の強みを生かしつつ、銀行・証券会社・その他金融業界の顧客企業を中心に、当社がシステム開発・導入や金融メディアを活用したプロモーションの領域を、プロジェクトカンパニーが方針策定やビジネス面の要求整理、進捗・課題管理の領域を、それぞれ担うことで協業展開してまいりました。

この度、本協業を通じて両社の販路およびサービスの拡充に成果が認められたため、両社は業務提携により体系的な連携に発展させることに合意いたしました。

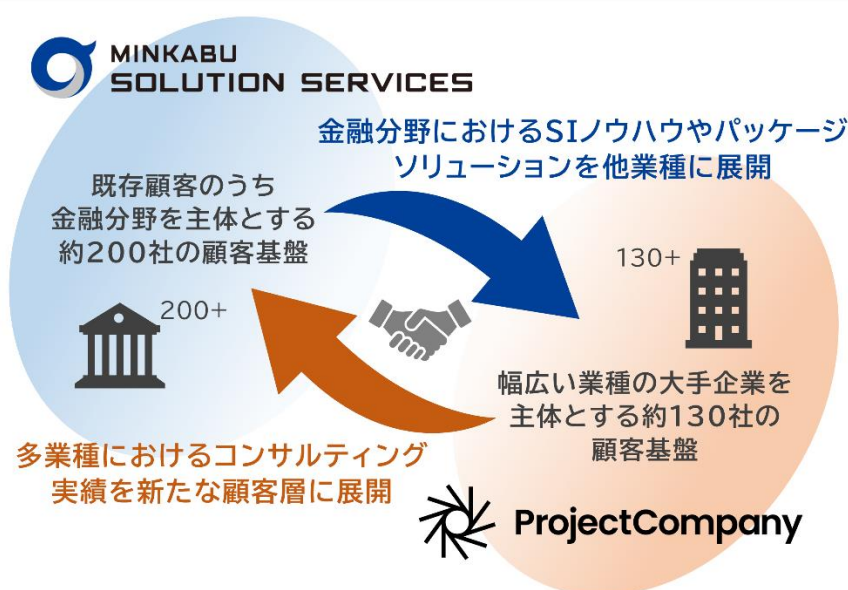
## ■本業務提携の内容

### 1) 共同営業及び相互の代理販売

両社が共同して営業・提案活動を実施、及び両社のソリューションを相互に代理販売するとともに、両社の事業管掌執行役員を主体とする営業推進会議を設置し、定期的に情報交換と協議を行います。

MSS は既存顧客のうち約 200 社の金融業界を主体とする顧客との取引関係を有しており、一方プロジェクトカンパニーは幅広い業界におけるリーディングカンパニーを中心に約 130 社との取引に強みを持っているため、相互送客によって両社のサービス・ソリューションの効果的な拡販が実現できます。

また、本業務提携において、プロジェクトカンパニーのコンサルティングサービスにより事業戦略・推進方針を決定したのち、当社によりソリューション導入やシステム開発を行う連携も可能となります。



DXソリューション分野における相互連携のイメージ

なお、現時点で相互に代理販売を予定しているソリューションは以下の通りです。

### MSS のソリューション

#### (a) 特典配信プラットフォーム 「toku-chain」

特典に特化したアフィリエイト広告を提供する独自開発の広告プラットフォームです。広告配信に実データを利用したい広告主、自社データを収益化したいメディア企業を結び付けることで、従来の広告プラットフォームと異なる価値を提供します。

#### (b) 資産形成促進ソリューション ミンカブ・アカデミー

資産形成を促進する MSS 保有の多様なソリューションを、ビジネスモデルのコンサルから個々のコンポーネント販売まで、金融機関・事業会社・一般消費者等の各自課題に応じて提供します。

職域従業員向けの資産形成促進ソリューションの展開等も実施しています。

(c) 法人会員制サイト 次世代プロモチャネル

CMS、メール・電話・チャット、NFT 等の顧客コミュニケーションを活性化する MSS 保有の各種ソリューションのパッケージ提供により、お客様に高い費用対効果をもたらします。

(d) システムインテグレーションサービス

金融機関を中心に、合計工数 300 人月超の大規模プロジェクトを、複数のベンダーを取りまとめ、要件定義から設計・開発、リリースまでを一気通貫で完遂した実績を有します。

プロジェクトカンパニーのソリューション

(a) DX コンサルティングサービス

デジタル技術を活用した新規事業開発や既存事業改革を中心に、業界・領域を問わずコンサルタントが顧客企業に深く入り込み、ハンズオンで支援します。

(b) AI コンサルティングサービス

昨今の事業会社における AI 活用ニーズの高まりを受けて 2024 年に新たに開始したサービスであり、顧客企業の事業課題と保有しているデータに基づき「AI を活用することで何を実現できるか」の検討を、定期的なディスカッションを通じて支援します。

(c) ユーザビリティ評価ソリューション Ulscope

自社モニターを活用したユーザーテストにより、Web サイトやスマートフォンアプリのユーザビリティを手の動き・声なども鑑み定性的に評価するサービスであり、個人向けサービスの開発時や、運用中の改善施策の一環として広く実績を有しております。

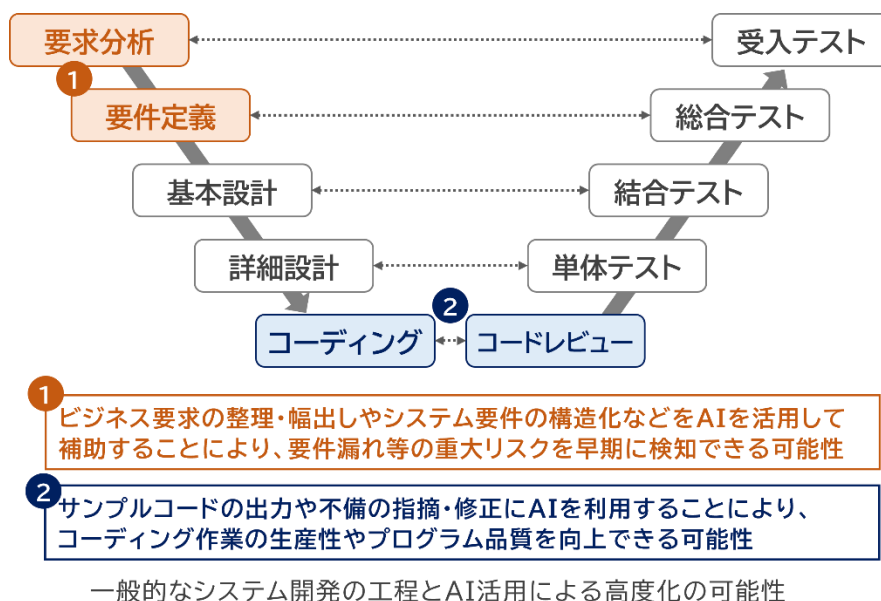
2) 両社共同でのソリューション企画

両社の保有するノウハウ・アセットを活用し、新たなソリューションを共同で企画します。その端緒として、MSS のシステム開発業務について AI を中心とする先端技術を用いて高度化する技術検証を計画しております。

システム開発は一般に下図に示す V 字モデルに沿って進められますが、このうち上流の「要求分析」「要件定義」に瑕疵があった場合、最終工程である「総合テスト」「受入テスト」まで検知できず、コストやスケジュール面で多大な影響が発生することがあります。

また、実際のプログラム記述を行う「コーディング」「コードレビュー」は、一般に最も多くのリソースを必要とする工程であるとともに、本工程で作成したプログラムの品質が全

体のシステム品質に直結することとなります。



従って今回の技術検証では、ビジネス要求の整理・幅出しやシステム要件の構造化など AI を活用して補助することで、要件漏れの早期検知等によるシステム開発の高度化の可能性、および AI がサンプルコードの出力や不備の指摘・修正を行うことによる開発効率と品質の向上可能性について、検討する予定です。

本検証の結果を踏まえてソリューション化のうえ、前述の合同営業推進会議を通じた拡販を目指してまいります。

MSS は本共同営業及び相互の代理販売の取り組みを通し、ソリューションの拡販スピードを向上させることと、プロジェクトカンパニーのソリューションを既存顧客に販売することで、顧客満足度の向上と事業規模拡大を図ります。また、本両社共同ソリューション企画における AI 活用による開発工程の高度化により、開発品質の向上を図る事で、収益性向上を図ってまいります。

#### ■株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドについて (<https://minkabu.co.jp/>)

当社は、メディア事業・ソリューション事業の企業成長の両輪として事業を推進しております。メディア事業において1億人規模の月間利用者数を、またソリューション事業においては400社を超える国内外金融機関のクライアントベースといったそれぞれの顧客基盤に向け、持株会社体制のもと、メディア事業を統括する株式会社ライブドア、ソリューション事業を統括する株式会社ミンカブソリューションサービーズを通じ、AI・ブロックチェーン・NFT といった最新の Web3 技術も含め、新たなユーザー体験を実現するメディアサービスや、顧客課題の解決に資するソリューションサービス等、高付加価値なサービス提供を行っております。

社名 : 株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド

所在地 : 東京都港区東新橋一丁目9番1号  
設立 : 2006年7月7日  
代表取締役会長 兼 社長 : 瓜生 憲  
事業内容 : メディア事業、ソリューション事業  
グループ会社 : 株式会社ライブドア  
株式会社ミンカブソリューションサービシーズ  
株式会社ミンカブアセットパートナーズ  
株式会社ミンカブ Web3 ウォレット  
株式会社シーソーゲーム  
株式会社コンテンツモンスター

■株式会社ミンカブソリューションサービシーズについて (<https://minkabu-ss.co.jp>)

国内最大級の株式情報メディア「Kabutan（株探）」の運営と、その知見を活かした金融機関向け情報系ソリューションおよびシステム系・パッケージ系ソリューションサービスに加え、金融商品仲介業を開始し、資産形成層の拡大に貢献する金融サービスを提供しております。さらに、ブロックチェーンを基盤とした NFT ソリューションなど、金融分野を超えた領域へ事業を拡大しております。

社名 : 株式会社ミンカブソリューションサービシーズ  
所在地 : 東京都港区東新橋一丁目9番1号  
設立 : 2023年4月3日  
代表取締役会長 兼 CEO : 瓜生 憲  
代表取締役社長 兼 COO : 伴 将行  
事業内容 : ソリューション事業  
子会社 : 株式会社ミンカブアセットパートナーズ  
株式会社ミンカブ Web3 ウォレット

■株式会社プロジェクトカンパニーについて (<http://projectcompany.co.jp>)

社名 : 株式会社プロジェクトカンパニー  
所在地 : 東京都港区麻布台一丁目3-1 麻布台ヒルズ森 JP タワー24 階  
設立 : 2016年1月4日  
代表取締役社長 : 土井 悠之介  
事業内容 : DX 領域のビジネスコンサルティング、UI/UX 改善支援

■ミンカブグループの運営するメディア一覧

livedoor : <https://www.livedoor.com/>  
ライブドアニュース : <https://news.livedoor.com/>  
Peachy : <https://news.livedoor.com/article/category/55/>  
MINKABU（みんかぶ） : <https://minkabu.jp/>  
Kabutan（株探）米国株 : <https://us.kabutan.jp/>  
ライブドアブログ : <https://blog.livedoor.com/>  
Kstyle : <https://www.kstyle.com/>  
livedoor Choice : <https://www.livedoor.com/choice/>  
Kabutan（株探） : <https://kabutan.jp/>  
みんかぶ Choice : <https://minkabu.co.jp/choice/>

ALIS : <https://alis.to/>

ライブドアグルメ : <https://gourmet.livedoor.com/>

BASEBALLKING : <https://baseballking.jp/>

VOLLEYBALLKING : <https://volleyballking.jp/>

アスマチ : <https://ath-michi.jp/>

超 WORLD サッカー ! : <https://web.ultra-soccer.jp/>

SOCCERKING : <https://www.soccer-king.jp/>

BASKETBALLKING : <https://basketballking.jp/>

totoONE : <https://www.totoone.jp/>

**【報道関係お問い合わせ先】**

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド

TEL : 03-6274-6490

E-MAIL : [press@minkabu.co.jp](mailto:press@minkabu.co.jp)